

驚きの威力で
幅広い病害を併殺！



メジャー[®] フロアブル

®は日本農薬(株)の登録商標



*写真はイメージです



適用作物	キャベツ	はくさい	レタス	非結球レタス	たまねぎ	ねぎ	だいこん	かぶ	はなやさい類*
	プロッコリー	にんにく	にら	アスパラガス	にんじん	やまのいも	あずき	いんげんまめ	きく トルコギキョウ

* 茎プロッコリー、カリフラワーが含まれます。



NICHINO
日本農業株式会社



特長1

幅広い病害に効果があり、作物がきれいに仕上がる！
べと病、菌核病、灰色かび病、すそ枯病など多種の病害防除に高い効果を発揮するので、作物がきれいに仕上がります。

特長2

効果に安心！ 滞達性、浸透移行性が高く、耐雨性や効果持続性に優れるため、安定した防除効果を発揮します。

特長3

使いやすい！

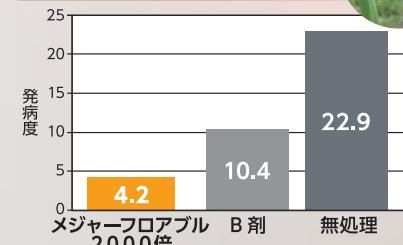
適用の病害に対して耐性菌の心配が少なく、
収穫前日数も短いため使いやすい汎用殺菌剤です。

【試験成績】

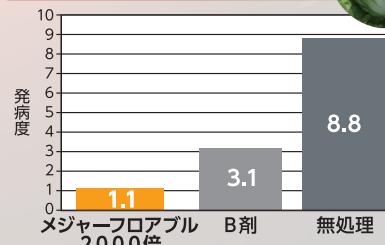
たまねぎ／べと病



ねぎ／さび病



レタス／べと病



試験場名：山口県農林総合技術センター 2012年
品種：早生7号 定植日：2011/11/7 処理日：3/14,22,30, 4/9,18(計5回)
接種日：3/14(越年罹病株を配置) 調査日：4/27 発生状況：少発生(接種)
(公的機関等での実用性評価試験の値、登録の使用回数とは異なります。)

試験場名：日本農業(株) 鳥取県 現地圃場 2015年 [社内試験]
品種：龍光1号 定植日：7/13 処理日：11/12 調査日：11/26 発生状況：中発生

試験場名：長野県野菜花き試験場佐久支場 2012年
品種：サウザー 播種日：5/15 定植日：6/6
処理日：6/26, 7/3,11(計3回) 調査日：7/19
発生状況：少発生

【適用病害虫および使用方法】

■2024年10月適用拡大

〈2024年10月現在の登録内容〉

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピコキシストロビンを含む農薬の総使用回数
キャベツ	株腐病、菌核病、べと病、ピシウム腐敗病	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで		散布	
はくさい	べと病、黒斑病、白斑病、白さび病						
レタス、非結球レタス	べと病、菌核病、灰色かび病、すそ枯病	20倍	1.6ℓ/10a	収穫前日まで		無人航空機による散布	
たまねぎ	べと病、灰色かび病、灰色腐敗病、小菌核病、黒かび病	25倍	2.0ℓ/10a				
ねぎ	さび病、べと病、黒斑病、葉枯病、白絹病、黒腐菌核病、小菌核腐敗病、小菌核病 ワッカ症	40倍	3.2ℓ/10a			散布	
だいこん	白さび病	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで		無人航空機による散布	
かぶ	白さび病、べと病 白絹病	16倍	1.6ℓ/10a	収穫前日まで		散布	
にんじん	黒葉枯病	20倍	2.0ℓ/10a	収穫3日前まで		無人航空機による散布	
はなやさい類*（ブロッコリーを除く）	菌核病、べと病、黒すす病	32倍	3.2ℓ/10a			散布	
ブロッコリー	黒すす病	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで		無人航空機による散布	
にんにく	さび病 白絹病、葉枯病	16倍	1.6ℓ/10a			散布	
にら	白絹病、白斑葉枯病	20倍	2.0ℓ/10a			無人航空機による散布	
アスパラガス	茎枯病、斑点病	32倍	3.2ℓ/10a			散布	
やまのいも	葉渋病、炭疽病	2000倍	100～300ℓ/10a	抽苔始め～収穫前日まで		無人航空機による散布	
あずき、いんげんまめ	灰色かび病、菌核病	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで		散布	
きく	白さび病、褐斑病、黒斑病	20倍	2.0ℓ/10a	発病初期			
トルコギキョウ	斑点病	25倍	3.2ℓ/10a				
		40倍	3.2ℓ/10a				

*茎ブロッコリー、カリフラワーが含まれます。

正しく安全にお使いいただくために

■浸透性を高める効果のある着剤やシリコン系等の湿潤性(濡れ性)を高める着剤を加用すると葉害を生じるおそれがあるので、着剤の加用に当たっては事前にその適否を確認してください。

■キャベツ、はくさい、レタス、非結球レタス、ねぎに散布する場合、幼苗期では葉害を生じるおそれがあるので、使用をさせてください。

■たまねぎに散布する場合、次の事項に注意してください。

①幼苗期に散布すると葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。②生育初期に散布すると株の開帳や葉身部のわん曲の葉害を生じるおそれがあるので、高温条件下で葉先の退緑を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■ねぎに散布する場合、新葉展開期や高温条件下で株の開帳や葉身部のわん曲の葉害を生じるので、使用しないでください。

■根深ねぎに散布する場合、生育初期に散布すると葉害を生じるおそれがあるので、使用をさせてください。

■はくさいに散布する場合、結球前には株の開帳、短莖化症状等の葉害が発生するおそれがあるので、抽苔始め以降に使用してください。

■にんにくに使用する場合、茎葉伸長期には株の開帳、短莖化症状等の葉害が発生するおそれがあるので、抽苔始め以降に使用してください。

■にらに使用する場合、ハウス内の急激な温度、湿度変化による葉先枯れを助長するおそれがあるので、ハウスの温度、湿度管理に注意してください。

■カリフラワーに散布する場合、高温条件下で花蕾形成初期以降に散布すると葉焼けの葉害を生じるので使用しないでください。

■アスパラガスに使用する場合、萌芽期に散布すると葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■きくに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■トルコギキョウに散布する場合、高温条件下で花蕾形成初期以降に散布すると葉焼けの葉害を生じるので使用しないでください。

■はくさいに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■にんにくに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■にらに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■アスパラガスに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■ヤマノイモに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■あづき、いんげんまめに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■きくに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■トルコギキョウに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■はくさいに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■にんにくに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■にらに散布する場合、着蕾期以降は葉害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。

■アスパラガスに散布する場合、着蕾期